

年間授業計画様式例

井草高等学校 令和5年度 教科家庭 科目 家庭基礎 年間授業計画

教科： 家庭 科目： 家庭基礎 単位数： 2単位

対象学年組： 第3学年選択者

教科担当者： 中野

使用教科書： ( 家庭基礎 自立・共生・創造 (東京書籍) )

使用教材： ( 資料集 スーパーライフビュー家庭科 (東京書籍) )

	指導内容	科目 家庭基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	人の一生と発達 家族家庭と社会	生涯発達とライフステージについて理解する 自立について理解する	家庭生活の意義や役割を理解し、家庭や地域の生活を充実向上するために必要な基礎的・基本的な知識を身に付けている	6

	指導内容	科目 家庭基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	被服材料 被服管理 被服構成（実習）	被服の機能・素材、人体への影響について理解する 被服の取り扱い・保管について理解し、実践する 作品製作を通して布やミシンの取り扱い、基礎的な縫い方を理解する	被服生活を向上するために必要な基礎的・基本的な技術を身に付けている	12

	指導内容	科目 家庭基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	子どもの発達と生活 親と社会の役割と保育	子どもの成長・発達と生活習慣について理解する 子どもを取り巻く環境と、保育・福祉について理解する	子どもの発達や保育について 理解している 家庭や地域の生活を充実向上 するために必要な基礎的・基 本的な知識を身に付けている	12

	指導内容	科目 家庭基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	期末考査・返却	1学期の内容について確認する 夏休みの課題について理解する		4

	指導内容	科目 家庭基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	五大栄養素 献立作成・調理実習	栄養素の性質と多く含む食品について理解する 4群食品群別摂取量について理解し、食生活で実践する	栄養素の役割を理解し、食生活が充実・向上するために必要な基礎的・基本的な知識を身に付けている 食生活の自立に必要な調理の基本的な技術と知識を身に付けている	10

	指導内容	科目 家庭基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配 当 時 数
10 月	現代の食生活 食文化・食事マナー	現代の食生活の問題点・課題について理解し実生活で生かす 食品衛生面を理解し、実践する 日本の食文化、安全とマナーについて理解し実践する	食生活について課題を見だし、その解決を目指して思考を深め、判断し工夫する能力を身に付けている	12

	指導内容	科目 家庭基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	住居の構造 住居の安全・衛生 住まいと環境	住まいの法律について理解する 室内・室外環境について理解し、実践する 住まいと自然環境・社会環境について理解する	住居の役割や機能を理解し、 住生活を充実向上させるため に必要な基礎的・基本的な知 識を理解している	12

	指導内容	科目 家庭基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	消費生活 期末考査・考査返却	主体的な消費生活について理解する 2学期の学習内容について確認する	自立した消費者としての役割 を理解し、消費生活が充実向 上するために必要な基礎的・ 基本的な知識を身に付けてい る	2



	指導内容	科目 家庭基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配 当 時 数
1 月				

2月	指導内容	科目 家庭基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配 当 時 数

3月	指導内容	科目 家庭基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配 当 時 数